

嘉麻市昆虫産業都市基本構想策定業務委託仕様書

1 委託業務名

嘉麻市昆虫産業都市基本構想策定業務委託

2 業務の目的

嘉麻市の昆虫産業都市の取組については、令和4年2月に「九州大学産学官民連携セミナー・地域政策デザインスクール」から、次世代産業として予測される「昆虫ビジネスの成長性」を基盤にした嘉麻市の雇用創出・活性化策「昆虫産業都市構想 Kamacity6.4」（以下「Kamacity6.4」という。）の提案を受け、この構想に基づいて令和4年8月に国立大学法人九州大学大学院農学研究院附属昆虫科学・新産業創生研究センターとの連携協定を締結したところである。

本業務は、今後昆虫産業構想を具体的に進めるにあたり、本市が抱える産業・雇用・教育などの問題解決への可能性や、昆虫産業による今後のまちづくりについて深掘り・検討を行い、昆虫産業都市を推進するための基本構想を策定することを目的とする。

3 委託期間

契約締結の日から令和5年7月31日までとする。

4 業務内容

4-1 計画準備

本業務の実施にあたり業務の目的・内容を把握し、業務に必要な計画準備を行うとともに業務計画書を作成する。

4-2 資料収集整理

(1) 市の現状と課題

KamaCity6.4のほか、他の行政計画・条例等を整理する。

(2) 国、県の動向の整理

農林水産業を中心として、昆虫の養殖、加工技術による飼料や肥料、食料の生産、研究開発の動向について整理する。また、大学、研究機関における産業利用のための昆虫の研究開発動向について整理する。

(3) 昆虫関連産業の動向

昆虫産業の動向について、世界の企業等による取り組みを整理し、国内の関連産業の動向を踏まえ、昆虫産業の市場の趨勢を把握する。

4-3 嘉麻市昆虫産業都市基本構想（案）の検討

KamaCity6.4の他、「4-2 資料収集整理」や「4-4 関係者協議」の結果等を踏まえ、嘉麻市昆虫産業都市基本構想（案）を検討する。検討にあたっては、地域概況、他の行政計画・条例等との整合や位置づけ、ス

テークスホルダーと役割分担・協議体制、短期・中期・長期ロードマップ等について整理し、今後の取組方針を提示する。

4-4 関係者協議

KamaCity6.4に基づく昆虫ビジネスの社会実装推進などについて、市が指定する関係者・協議体と協議を行い、嘉麻市昆虫産業都市基本構想（案）の内容を調整するとともに関係者間の合意形成を図り連携強化を促進する。

4-5 今後の取組推進に向けた支援制度（交付金等）の適用可能性の検討

今後の昆虫産業都市に係る取組推進に向け、関連する各種支援制度（交付金等）を整理するとともに、適用可能性を検討する。

4-6 報告書作成

業務実施過程において検討した各事項について整理・取りまとめを行い、業務報告書を作成する。

4-7 打合せ協議

打合せ協議は3回とし、必要に応じて回数を増やすことができる。本業務着手時及び成果品納入時には、管理技術者が立ち会うこととする。

5 成果品

成果品として、以下のものを提出する。

- ① 基本構想報告書（A4版、フルカラー、60頁） 20部
- ② 基本構想概要版（A4版、フルカラー、4頁） 100部
- ③ その他市から指示された資料
- ④ 上記①～③までの電子データ（CD-R又はDVD-R）1部

6 その他留意事項

- ① 受託者は、本業務の推進に当たっては、あらかじめ総括責任者等の推進体制を提出すること。
- ② 受託者の業務の実施にあたり、嘉麻市と連携を密に保ち、随時報告を行い本業務の円滑な推進に努めること。
- ③ 受託者は嘉麻市が必要と認めるときは、その求めに応じて会議等に参加すること。また、会議等に必要な関係資料の作成及び業務報告を求められたときは、速やかに応じること。
- ④ 提出された成果品の著作権は嘉麻市に帰属する。
- ⑤ 本仕様書に定めのない事項については、協議の上決定する。